

SWRMφ6吊下げ棒
電源ユニット吊下げ用

参考コンクリート基礎寸法
(N値10程度の砂質地盤の場合)

開口部詳細図

A-A断面図

かん合部拡大図

ベース部詳細図

スイッチ取付板詳細図

部番	部品名	個数	材質	摘要
1	一段ポール	1	STK400	φ89.1 t3.2 溶融亜鉛めっき 下地処理後ポリエステル樹脂粉体焼付塗装
2	二段ポール	1	STK400	φ89.1 t2.8 溶融亜鉛めっき 下地処理後ポリエステル樹脂粉体焼付塗装
3	アダプター	1	STK400	φ76.3 t3.2 溶融亜鉛めっき 下地処理後ポリエステル樹脂粉体焼付塗装
4	スイッチ取付板	1	SPC	t3.2 溶融亜鉛めっき 下地処理後ポリエステル樹脂粉体焼付塗装
5	蓋	1	SPC	t2.5 溶融亜鉛めっき 下地処理後ポリエステル樹脂粉体焼付塗装
6	段付部パッキン	1	EPTスポンジ	黒色
7	取付ボルト	4	SUS	M8×20六角黒染めボルト(W付) (シール座金パッキンW付)
8	ベースプレート	1	SS400	t16 溶融亜鉛めっき

仕上：溶融亜鉛めっき、下地処理後ポリエステル樹脂粉体焼付塗装
標準色：グレー・イッシュブラック

安全上のご注意

△警告

- ポール下部に川砂等を充填し、ポール内に湿気が充填しないように施工してください。ポール地際部の腐食が進行し、強度の低下、ポールの倒壊の原因となります。
- 基礎の表面は必ず地表に出し、傾斜をつけ雨水が溜まらないように工事を行ってください。また、傾斜地に設置する場合も地際部まで基礎を延長してください。
- 風速60m/sを超える強風が吹く可能性のある場合は使用しないでください。ポール転倒の原因になります。また、取付ける器具・アームの形状、寸法、台数によっては風速40m/s仕様となります。
- 電源ユニットの表面は高温となりますので、ケーブルと電源ユニットは接触しないよう施工してください。接触する可能性がある場合は、耐熱テープ等で処理するか、けい素ゴム絶縁電線(KGB等)を使用してください。
- 浴室、温室プール等の湿度の高い場所には使用しないでください。ポールの転倒、落下、絶縁不良、変質、変色の原因になります。

使用上のご注意

- 電源ユニットは1個まで収納可能です。左図の要領で取付けてください。
- 収納可能な電源ユニット寸法は下記のとおりです。使用電線によって収納できない場合もあります。(W 幅 H 高さ L 全長)
W48×H52×L220以下 1台
- ポールの耐風圧並びに基礎の寸法は取付ける器具・アームの形状、寸法、台数によって異なります。
- 基礎の材料、工事は別途御用意ください。

電圧 (V)	適合器具	質量 (kg)	形名
—	—	32.4	PD-35-330SBK-GB
			品名
			東芝ベース式組立ポール
承認		担当	図番
本田		渡邊	AA2026-53083-01
単位 mm		第三角法	東芝ライテック株式会社

形名	質量 (mm)
一段ポール	PD1-195-3B01-GB 2245
二段ポールアダプター付	PD2-155-30S01-GB 1700

上記以外の組み合わせは、別途ご相談ください。

日本国内専用 (Use only in Japan)